

令和5年9月21日
スポーツ振興課 金丸
外線 076-225-1394
内線 4383

JOCオリンピック教室の開催について

令和5年5月に本県と公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）との間で締結した「JOCパートナー都市協定」に基づき、オリンピック・ムーブメントの普及・啓発のためのJOCオリンピック教室を開催します。

場所	日時	対象（予定）	参加オリンピック 【種目】
かほく市立宇ノ気中学校	R5. 10. 5（木） 8:40～15:20	2年生 3クラス 107名	馬淵 智子 【ソフトボール】 勅使川原 郁恵 【スケート/ショートトラック】
白山市立白嶺中学校	R5. 10. 20（金） 10:35～12:25	1～3年生 3クラス 29名	岡里 明美 【バスケットボール】

（備考）

各校での教室の詳細や参加オリンピックのプロフィール、取材上の注意事項については、JOC提供の資料（別添）をご参照願います。

JOCオリンピック教室

令和5年9月21日（木）

「JOCオリンピック教室」を開催します

公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）がオリンピック・ムーブメントの普及、啓発活動の一環として実施しているJOCオリンピック教室を石川県かほく市にて開催いたします。

JOCオリンピック教室とは、オリンピック出場経験アスリート（オリンピック）が教師役となり、オリンピック自身の様々な経験を通して「オリンピズム」や「オリンピックの価値」等を伝えると同時に、この価値がオリンピックだけのものではなく、多くの人々が共有し日常生活にも活かすことの出来るものであることを学習する授業です。

【概要】

1. 期日： 令和5年10月5日（木）
2. 場所： かほく市立宇ノ気中学校（石川県かほく市森レ1番地）
3. 名称： JOCオリンピック教室
4. 主催： 公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）
5. 後援： スポーツ庁
6. 協力： 公益財団法人JKA、石川県、かほく市教育委員会
7. 対象： 中学2年生（3クラス 計107名）
8. 時間： 1クラスごとに連続2コマ（運動50分+座学50分）の授業

1時限目	（8：40～9：30）	2年1組 運動@体育館	馬淵 智子 先生
2時限目	（9：40～10：30）	2年1組 座学@教室	馬淵 智子 先生
3時限目	（10：40～11：30）	2年3組 運動@体育館	勅使川原 郁恵 先生
4時限目	（11：40～12：30）	2年3組 座学@教室	勅使川原 郁恵 先生
5時限目	（13：30～14：20）	2年2組 運動@体育館	勅使川原 郁恵 先生
6時限目	（14：30～15：20）	2年2組 座学@教室	勅使川原 郁恵 先生

9. オリンピアンプロフィール： 別紙参照

10. 取材について：

- ・ 運動の時間は、授業に支障のない範囲であれば体育館壁際付近から自由に取材・撮影していただいて構いません。但しオリンピックと生徒の間を移動することはご遠慮ください。
- ・ 座学の時間は、生徒及びオリンピックが授業に集中できる環境を保つため、動画撮影場所は教室後方出入口付近とし、授業冒頭（10分程度、その後、機材を廊下へ移動）のみとします。また、廊下や教室内を移動しての撮影はご遠慮ください。
- ・ スタッフは指定の場所以外で撮影を行う場合がありますので、予めご了承ください。
- ・ 通常授業時と同様の環境を保つため、運動・座学共にフラッシュを使用しての撮影はご遠慮ください。
- ・ 取材を希望する場合は、取材時間等を下記担当までご連絡ください。
- ・ 本事業開催にあたり、感染症等防止へのご協力をお願いいたします。

11. 問合せ先： 石川県 県民文化スポーツ部スポーツ振興課 【担当：金丸】 電話：076-225-1394

JOCオリンピック教室

令和5年9月21日（木）

「JOCオリンピック教室」を開催します

公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）がオリンピック・ムーブメントの普及、啓発活動の一環として実施しているJOCオリンピック教室を石川県白山市にて開催いたします。

JOCオリンピック教室とは、オリンピック出場経験アスリート（オリンピック）が教師役となり、オリンピック自身の様々な経験を通して「オリンピズム」や「オリンピックの価値」等を伝えると同時に、この価値がオリンピックだけのものではなく、多くの人々が共有し日常生活にも活かすことの出来るものであることを学習する授業です。

【概要】

1. 期日： 令和5年10月20日（金）
2. 場所： 白山市立白嶺中学校（石川県白山市瀬戸申6番地）
3. 名称： JOCオリンピック教室
4. 主催： 公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）
5. 後援： スポーツ庁
6. 協力： 公益財団法人JKA、石川県、白山市教育委員会
7. 対象： 全学年合同（計29名）
8. 時間： 1クラスごとに連続2コマ（運動50分+座学50分）の授業

3時限目（10:35～11:25） 全校生徒 運動@体育館 岡里 明美 先生

4時限目（11:35～12:25） 全校生徒 座学@教室 岡里 明美 先生

9. オリンピアンプロフィール： 別紙参照

10. 取材について：

- ・ 運動の時間は、授業に支障のない範囲であれば体育館壁際付近から自由に取材・撮影していただいて構いません。但しオリンピックと生徒の間を移動することはご遠慮ください。
- ・ 座学の時間は、生徒及びオリンピックが授業に集中できる環境を保つため、動画撮影場所は教室後方出入口付近とし、授業冒頭（10分程度、その後、機材を廊下へ移動）のみとします。また、廊下や教室内を移動しての撮影はご遠慮ください。
- ・ スタッフは指定の場所以外で撮影を行う場合がありますので、予めご了承ください。
- ・ 通常授業時と同様の環境を保つため、運動・座学共にフラッシュを使用しての撮影はご遠慮ください。
- ・ 取材を希望する場合は、取材時間等を下記担当までご連絡ください。
- ・ 本事業開催にあたり、感染症等防止へのご協力をお願いいたします。

11. 問合せ先： 石川県 県民文化スポーツ部スポーツ振興課 【担当：金丸】 電話：076-225-1394

オリンピック先生



まぶち さとこ

馬淵 智子 先生

【ソフトボール】

- 生年月日 1982年2月17日
- 出身地 愛知県名古屋市
- 出身校 名古屋市立原中学校 - 星城高等学校



プロフィール

小学5年生からソフトボールを始め、高校3年時、インターハイで3位に入賞する。卒業後は実業団チームに所属し、日本女子ソフトボール1部リーグ及び国体での優勝に貢献。2008年北京大会への出場を果たし、4番打者としてチームを支え、金メダルを獲得。2010年アジア競技大会優勝、同年世界ソフトボール選手権大会では2位の成績を収める。11年間の現役生活で、ベストナイン賞7回、本塁打王3回、打点王3回を受賞する。2010年に現役を引退し、その後所属チームのヘッドコーチを務めた後、大学に於いて女子ソフトボール部コーチを歴任。現在はソフトボール教室や講演会等に積極的に参加し、後進の育成や競技の普及に尽力している。

主な成績

<オリンピック競技大会>

2008年	北京大会	金メダル
-------	------	------

<国際大会>

2006年	アジア競技大会	優勝
2007年	世界女子ソフトボール選手権大会アジア地区予選	優勝
2010年	アジア競技大会	優勝
	世界女子ソフトボール選手権大会	2位

ソフトボール

野球から派生した球技であるソフトボールは、ゲームの進め方等の基本的なルールは野球とほぼ同じですが、グラウンドのサイズや使用球等が異なり、円周12インチ(30.16~30.80cm)のボールを細くて短い3号バットで打つため、打球があまり遠くまで飛ばないため、野球に比べてコンパクトな競技場で行うことができ、運動範囲も狭いので、世代や性別を問わずに楽しまれているスポーツです。



オリンピック先生



てし が わ ら い く え
勅使川原 郁恵 先生

【スケート／ショートトラック】



- 生年月日 1978年10月27日
- 出身地 岐阜県岐阜市
- 出身校 岐阜市立藍川北中学校－
愛知女子高等学校(現：啓明学館高等学校)－
中京大学

プロフィール

3歳からスピードスケートを始め、小学5年時にシュートトラックに転向。中学2年時の全日本選手権大会に於いて、史上最年少で総合優勝を果たし、その後同大会5連覇を達成する。1996年世界ジュニアショートトラックスピードスケート選手権大会で総合優勝を飾る。1998年長野冬季大会、2002年ソルトレークシティー冬季大会、2006年トリノ冬季大会へ3大会連続で出場し、トリノ冬季大会終了後に現役を引退。引退後は講演会やセミナー等に積極的に参加し、競技の普及に尽力すると共に、ウォーキング指導者資格を取得し、イベントへの参加やメディア出演等、幅広く活躍している。

主な成績

<オリンピック競技大会>

1998年	長野冬季大会	3000mリレー	4位
		1000m	7位／500m 24位
2002年	ソルトレークシティー冬季大会	3000mリレー	4位／1000m 17位
2006年	トリノ冬季大会	1500m	17位

<国際大会>

2003年	アジア冬季競技大会	3000mリレー	3位／3000m 5位
-------	-----------	----------	-------------

<国内大会>

1993年～2009年	全日本ショートトラックスピードスケート選手権大会	優勝	6回
-------------	--------------------------	----	----

スケート／ショートトラック

ショートトラックはフィギュアスケートと同じリンクで行われ、1周111.12mのトラックを集団で滑走する競技です。レース中に目まぐるしく順位が入れ替わったり、コースの奪い合いで選手同士が接触する等、とてもスリリングな競技です。タイムではなく着順で順位が決まるため、どのタイミングで仕掛けるか、前に出るか等駆け引きが重要なポイントとなります。



オリンピック先生



おかざと あけみ

岡里 明美 先生

【バスケットボール】

- 生年月日 1974年7月24日
- 出身地 茨城県行方市
- 出身校 行方市立麻生中学校 – 名古屋短期大学附属高等学校 (現：桜花学園高等学校)



プロフィール

中学時からバスケットボールを始め、高校1年・3年時に高校三冠(インターハイ、国体、ウィンターカップの3大会優勝)を達成する。卒業後は実業団チームに入団し、中心選手としてリーグ10連覇に貢献する。1993年から日本代表として活躍し、1996年アトランタ大会への出場を果たす。1998年アジア競技大会で優勝を飾る等、長年にわたり日本女子バスケットボール界を牽引し、2003年に現役を引退する。2009年、Wリーグに於いて、日本人女性初のヘッドコーチに就任する。現在はバスケットボールクリニックを開催する等、競技の普及や後進の育成に尽力している。

主な成績

<オリンピック競技大会>

1996年	アトランタ大会	7位
-------	---------	----

<国際大会>

1994年	アジア競技大会	2位
1998年	アジア競技大会	優勝

<国内大会>

1993年～1999年	バスケットボール日本リーグ	優勝 6回
1999年～2000年	Wリーグ	優勝 1回
1993年～2000年	全日本バスケットボール選手権大会	優勝 4回

バスケットボール

1チーム5人ずつで、パス、ドリブル等でボールをつなぎ、相手コートのリングに投げ入れる競技。屋内28m×15mのコートの中で、スピーディーな接近戦を繰り広げます。東京2020大会では、新たに1チーム3人同士で得点を競う「3×3(スリー・エックス・スリー)」が正式種目に採用され、5人制、3人制、それぞれ男女合わせて4種目が実施されます。

